

多古町社協だより

平成27年(2015)

第102号

発行 平成27年8月1日



多古第三地区社会福祉協議会(加瀬恵啓会長)

# 鎌倉市・横須賀市を視察

鶴岡八幡宮にて(詳細は5ページ)

主な  
内容

- 2～3ページ 平成26年度の決算・事業報告
- 4～5ページ カメラルポ・老人クラブ  
地区社協
- 6ページ 寄付・心配ごと相談など

編集・発行

社会福祉法人  
**多古町社会福祉協議会**

多古町多古777番地1  
電話 76-5940

URL: <http://www.takoshakyo.jp/>

# 「ゆたかな自然と文化と歴史に育まれる町」

## 平成26年度 事業報告 (概要)

多古町社会福祉協議会は、地域の皆さまといっしょに、安心して暮らせるまちづくりのために活動している団体です。さまざまなサービスの充実とともに、今後ともさらなる発展をめざしていきたいと考えています。

※事業内容、決算の詳細はホームページで更新していきます。URL:www.takoshakyo.jp

### 居宅介護支援事業

要介護高齢者の総合的な相談やケアプラン等を作成し、住み慣れた地域で安心して快適な居宅において自立した日常生活が送れるよう、利用者の希望に沿った支援に努めました。

### 訪問介護事業

介護保険の認定者でサービスの利用希望者に、トイレ利用のための介助やオムツ交換、入浴介助をはじめ、買い物、掃除、洗濯など、安全を確保したうえで常に介助できる状態で見守りを行いました。

### 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や障がい者の方で判断能力が十分でない方々を対象に、福祉サービスの利用に関わる相談・援助をはじめ、日常的な金銭管理のお手伝いなど自立生活の支援をしました。

### 外出支援サービス(高齢者・障害者)

車いす、ストレッチャー対応の車両で要介護認定を受けた方や、重度の身体障害者の方などに外出支援サービスを行いました。

### 共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動に積極的に協力しました。集められた募金は千葉県共同募金会へ一旦集約され、民間福祉施設、団体等に配分され地域福祉の向上に役立てられました。

### 多古町社会福祉大会

大勢の町民・福祉関係者の皆さまに参加していただき、共に助け合い、生きがいとやすらぎのあるまちを築いていくことがアピールされました。

### 相談事業

広く住民の皆さまの日常生活上のあらゆる相談に応じ適切な助言、援助を行って地域福祉の増進につとめました。

### 食事サービス事業

保健推進員が健康に考慮した食事を、安否確認を兼ね、年10回提供しました。

### ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業

70歳以上のひとり暮らしの高齢者に乳酸飲料を月2回提供し、安否確認、見守りをしました。

### 貸付事業

低所得者、高齢者、障がい者世帯の自立と更生をめざして、「生活福祉資金」「たすけあい資金」の貸付と必要な援助指導を行いました。

### 日常生活用具貸付事業

一時的車いす等の介護用品が必要になった方に無料で(ギャッチベッドのみ有料)でお貸ししました。

### 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づく認定をうけて、サービスの利用を希望される方にヘルパーを派遣しました。

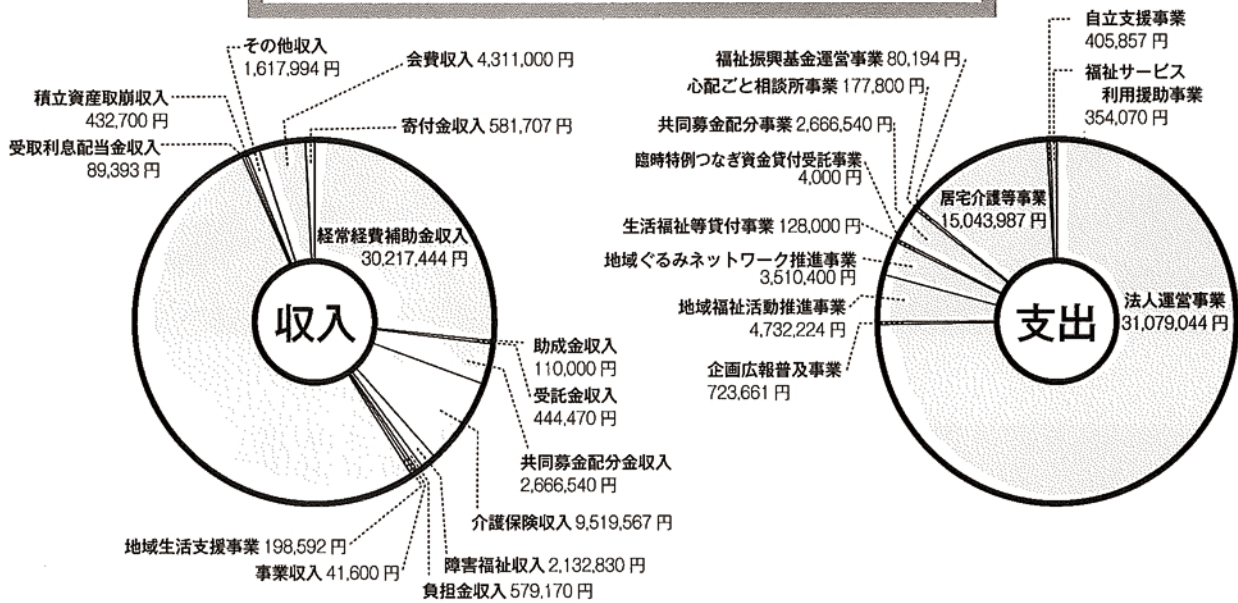
# 平成26年度決算

共に助け合い、生きがいとやすらぎのあるまちの実現に向けて

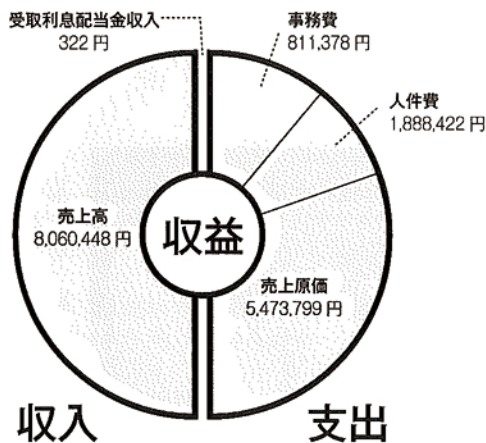
5月15日第1回理事会・評議員会が開催され、

平成26年度社会福祉事業ほかの決算を認定されました。

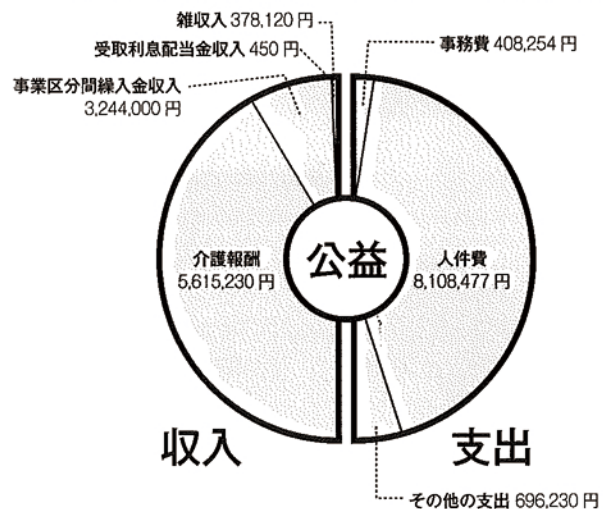
## 社会福祉事業 57,030,583 円



## 収益事業 8,173,599 円



## 公益事業 9,212,961 円



※法人内の資金の繰入繰出、預金の積替も含む。

**カメラ  
ふくし**

地区の出来事やボランティア活動を  
紹介するコーナーです。みなさんの情  
報をお待ちしています。



祭りでは、武士  
や町民ふんする大  
勢の町民の足元を  
華やかに飾りまし  
た。

「多古米振舞行列」  
で使用されまし  
た。

わらじは町を通  
じて実行委員会に  
寄贈され、6月21  
日のあじさい祭り  
が完成。

6月18日老人クラブ連合会、女性  
連絡員21名で、わらじ作りを行いま  
した。  
会員それぞれが持ち寄った着物や  
浴衣を長くひも状  
に裁断、作業しや  
すい大きさにアイ  
ロンをかけビニー  
ルのひもに巻き付  
けていてねいに編  
み上げていると色  
とりどりのわらじ  
が完成。

**わらじ作り**  
あじさい祭りに  
いろどりを



作業をする女性連絡員



多古町老人クラブ連合会の「平成  
27年度第1回軽スポーツ大会」が、  
6月10日、西古内グラウンドで開催  
されました。  
好天候に恵まれた中、木村老連会  
長、菅澤グラウンドゴルフ部長によ  
る始球式で試合開始となりました。  
競技はグラウンドゴルフで参加者  
130人で争われました。  
成績上位者36名はこの秋開かれる  
香取地区グラウンドゴルフ大会に町  
代表として参加します。

**軽スポーツ大会**

さわやかな汗を！



結果は次の通りです。  
グラウンドゴルフ部  
優勝 佐藤 三郎 (十余三)  
準優勝 塚本 迪子 (十余三)  
3位 木川 三郎 (船越)

## 横浜軍港クルーズ

### ほかを視察

多古第三地区社会福祉協議会

6月11日、多古第三地区社会福祉協議会（加瀬恵啓会長）が、鶴岡八幡宮・小町通り・成就院（鎌倉市）、横須賀軍港クルーズ（横須賀市）などの視察研修を行いました。

鶴岡八幡宮を参拝し小町通りを散策して、縁結びとあじさいの寺といわれる成就院では、262株のあじさいが植えられ、鎌倉のあじさいの名所として知られている人気のパワースポットで、鎌倉一美しいといわれる手水『龍の手水』や『縁結び不動明王』などに一行は、興味深い様子でした。

次に鎌倉というロケーションが生み出した七里ヶ浜の海岸線と大空がまるで一枚の絵画のような鎌倉市内のホテルにて、サラダやオードブル、デザートなど種類豊富な洋食のバイキング料理を、開放的な空間でゆったりと味わいました。

最後に、アメリカ海軍や海上自衛隊の戦艦を眺めながらのクルージングツアー、イージス艦や潜水艦に接近しその迫力に充実した一日になりました。



横須賀軍港クルーズ



成就院



海ほたるにて休憩をとる一行



鶴岡八幡宮

## 料理教室で

### 健康づくり

多古町老人クラブでは、会員による料理教室が6月4日に保健センター調理室にて参加者31名で開催されました。

朝・昼・夕食を大切に1日3食のリズムが生活していくのにとっても大切で夏バテ対策や水分補給の重要性など、今後の食生活に栄養士の作った献立による料理教室はとても参考になるものでした。

ミネラルたっぷりの『わかめご飯』や、食物繊維や骨を強くするカルシウム、貧血を予防する鉄分などを多く含む『切り干し大根と豚肉の炒め物』と、必須アミノ酸がバランス良く含まれている高タンパク低脂肪でヘルシーな、『鶏挽肉ののし焼』と、クエン酸で疲労回復にと、『キャベツの梅和え』骨粗鬆症の予防に『チーズ入りもち』。

栄養満点の手づくり料理に、舌鼓を打ちながら楽しいひと時を過ごした会員でした。



**カメラ  
ふくし**

地区の出来事やボランティア活動を  
紹介するコーナーです。みなさんの情  
報をお待ちしています。



6月3日、今年も多古町老人クラ  
ブ連合会の花いっぱい運動が全町一  
斉に実施されました。

会員の  
やさしさつまった  
**花いっぱい運動**



町を花でいっぱい彩ろうと、毎  
年2回(夏、冬)  
行っています。

今回の夏の花  
は、黄色とオレン  
ジ色のマリーゴー  
ルドです。

会員の優しさが  
たくさん詰まった  
花が町を彩り、大  
勢の方々の目に止  
まることで心が豊  
かな町づくりをめ  
ざします。



花苗を受け取りにきた会員

**善意のご寄付**

ありがとうございます

ごこざいます

『福祉活動に役立ててください』  
と、次の方々から寄付金をいただき  
ました。

ありがとうございます。

4月1日～6月30日 (敬称略)

・西谷老人クラブ 5,000円

・多古町文化協会カラオケ部

多古町チャリティー歌謡祭

68,700円

・匿名 3,000円

・東京国際空港ゴルフ倶楽部

第15回クラブエコル

チャリテイコンペ

100,000円

・匿名 20,000円

・株式会社チャフルキョウエイ

車椅子 1台

・社協役員非常勤者有志 3,000円

・公益社団法人

多古町シルバー人材センター

22,180円

・多古町商工会女性部

16,674円

**多古町心配ごと相談所**

- 担当相談員が無料で相談を行っています。
- 電話(70-6071)での相談も行っていきます。

お気軽にどうぞ

とき  
毎週水曜日  
午後1:30から5:30

ところ  
多古町社会福祉協議会



**事務職員の異動**

平成27年3月31日付で、宮内雅晴

事務局長が退任しました。

福祉大会など事業の展開、各種団

体の連絡調整、環境整備などに尽力

されました。

ご苦勞様でした。

後任に並木高明(前住民課長)新

事務局長が就任されました。

新事務局長あいさつ

多古町で暮らす皆さんが、福祉へ

の関心を高め、これからも住みなれ

た町で安心して暮らせるよう行政と

のパイプ役として、地域福祉の推進

を図っていききたいと思ひます。

皆様のご支援ご協力をお願いいた

します。